

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアを実践しているが、入居者様の状態により、やむを得ず限定的に玄関を施錠する場合がある。	安全を第一に考えながら、玄関の施錠も含め、身体拘束をしないケアを行える。	行政、ご家族様とも相談し、安全性を高めながら、施錠時間を減らしていく。	12カ月
2	34	実践的な避難訓練を行っており、町や自治会からの意見を聴く機会も持っているが、具体的な協力体制が整備されていない。	災害時の地域との役割分担について確認しておくなど、行政地域との協力体制を構築する。	県や町の方針に沿い、地域を含めた防災マニュアル作成や、役割分担の検討を行う。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)